

部局名	上下水道局	所属名	経営企画課	所属長名	岩井 良人	電 話	483-6572
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9907		事務事業名称	職員福利厚生事業						短縮コード	経常	9907	臨時	
予算区分	会計	91	水道事業会計_収益的支出	款	01	水道事業費用	項	01	営業費用	目	05	総係費		
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他				根拠法令等	地方公務員法第42条								
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
昭和42年の水道事業設立時に、水道事業に従事する職員の福利厚生の実をを図る必要があるため開始。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして						
事業区分「その他」のため評価対象外						大項目（節）	04	水道						
						中 項 目	01	水道						
						小項目（施策）	01	水道の運営基盤の向上						
						細 項 目	03	水道事業の健全経営						
					実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間	昭和42年4月 ～			計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	損益勘定支弁職員								
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 損益勘定支弁職員の給料から計算される、県互助会及び市互助会の負担金を支払う								
	※平成19年度に計画していること： 損益勘定支弁職員の給料から計算される、県互助会及び市互助会の負担金を支払う								
意図 （何を狙っているのか）	職員の福利厚生の実をを図る								
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外								
区 分					単位	17年度	18年度		19年度
						実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
活動指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
成果指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標2								
	指標3								
上位成果指標	指標1								
	指標2								
	指標3								

コード	9907	事務事業名称	職員福利厚生事業			所属名	経営企画課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止							
☐ 休止							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など							
事業区分「その他」のため評価対象外							

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外						
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続		事業区分「その他」のため評価対象外				
	☐ 手法プロセスの改革・改善						
	☐ 事業規模の拡大・縮小						
	☐ 統合・役割見直し						
☐ その他							
☐ 廃止							
☐ 休止							
☐ 現状のまま継続							